



と しょかんだより



中央図書館 TEL 72-1135 東粟倉図書館 TEL 78-3650
 作東図書館 TEL 75-0007 大原図書館 TEL 78-3111
 英田図書館 TEL 74-3104 勝田図書館 TEL 77-1111

開館時間：9時30分～18時（中央・作東・英田・東粟倉館）
 10時～17時（大原・勝田館）



図書館内での感染防止にご協力を！
 閲覧コーナーや学習スペースの利用など、
 長時間の滞在を一部制限しています。
 引き続き、感染防止のため、ご理解
 とご協力をお願いいたします。



4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■ 休館日
 □ 大原・勝田休館日

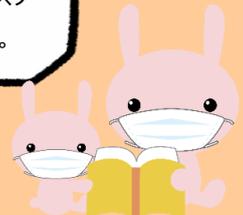


おはなし会

- 4月2日（土）10時～11時 旧大吉保育園ぽけっとホール（ぽけっと）
- 4月9日（土）10時～11時 中央図書館（にじの会）
- 4月13日（水）10時～11時 英田図書館（お話ししゃポッポ）
- 4月13日（水）16時～16時30分 東粟倉図書館（ぽけっと）
- 4月16日（土）14時～15時 作東図書館（タンポポ）

急遽中止となる場合がありますので、各図書館へお問い合わせください。

おはなし会スタッフはマスク、
 飛沫ガードを着用していま
 す。参加される方もマスク
 の着用をお願いします。



絵本とコーヒー 東粟倉

4月3日（日）・16日（土）
 10時～16時

地域おこし協力隊が運営するコミュニテ
 ィスペース。ちょっと休憩していきませんか？

～「世界の絵本」「平和」をテーマにした本の展示をおこなっています～

市内図書館では、ウクライナ民話など世界の絵
 本や、平和をテーマにした本を展示しています。

争いで苦しむ世界の人々に、穏やかな日常が
 一日も早く戻ることを願っています・・・



こころ
 あたたまる
 絵本です。

令和4年4月から
巡回ルート
を
リニューアル！！

第2・4日曜日に勝田地域 勝田総合
運動公園が加わりました♪



巡回日程	定期巡回場所(時間)	※祝日は巡回しません
第1・3金曜日 4/1 . 4/15	梶並やまゆり苑 (11:00~11:30) 大野コミュニティ広場 (13:30~14:00)	豊野公民館 (16:00~16:30)
第1・3土曜日 4/2 . 4/16	大吉コミュニティ広場 (10:00~10:30)	勝田東小学校 (11:10~11:40)
第2・4土曜日 4/9 . 4/23	旧粟井小学校 (10:00~10:30) 勝田ひまわりドーム (16:00~16:30)	大原公民館 (11:30~12:00)
第2・4日曜日 4/10 . 4/24	豊国公民館 (10:00~10:30)	勝田総合運動公園 (11:10~11:40)

音楽が聞こえたら、
到着の合図です♪



雨天、強風など・・・
悪天候によりぶつくる号の運行を、急遽中止する場合があります。ご了承ください。

新生活応援！

4月からの新生活に役立つ本を紹介します。



小学校の生活
はまの ゆか/絵
「小学校って、どんなところ？」
「小学校では、何をやるの？」...
新しく小学生になる子どもの、疑問
と不安、ワクワクに答える生活絵本。

やみつき掃除術

お掃除職人きよきよ/著
お掃除業界35年、確かな実力をも
つ、人気YouTuber(登録者数19万
人超)のきよきよさんが、素人でも
効果絶大の掃除方法を伝授！



きょうからほいくえん

エヴァ・モンタナーリ/著
ようから ほいくえんがはじまる！
どんなところだろう？
どきどきのわにくんの、ほいくえん
での1日をあたたかく描く。



よけいなひとと言を好かれるセリフに 変える言いかえ図鑑

大野 萌子/著
カウンセラーとして、2万人以上の社会
人にコミュニケーションの指導をしてき
た著者が、人間関係がぐんとスムーズに
なる「言葉のかけ方」を本書で紹介。
「言い方」で損をしないための本。



新着・おすすめ本



一般書

五つの季節に探偵は

逸木 裕/著

高校生の榊原みどりは同級生から「担任の弱みを握ってほしい」と依頼される。担任を尾行したみどりはやがて、隠された“人の本性”を見ることに喜びを覚え……。じんわりほろ苦い連作短編集。



いえ

小野寺 史宜/著

社会人3年目の僕は、妹が恋人の大河とのデート中に負った怪我と、それがきっかけでできしゃくし始めた家族と大河との関係に思い悩んでいた……。家族と、友と、やりきれない想いの行き先を探す物語。



信長、鉄砲で君臨する

門井 慶喜/著

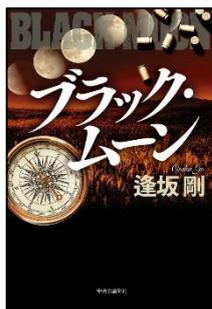
天文十二年、鉄砲伝来。種子島領主・種子島時堯は、鉄砲を“作る”ことを選択した。その頃、まだ吉法師と呼ばれていた信長も鉄砲と出会い、天下取りを確信した——。日本の転換期を描く歴史小説。



ブラック・ムーン

逢坂 剛/著

新選組副長・土方歳三は箱館で落命した——はずだった。記憶を失った土方は「内藤隼人」と名を変え、彼を慕う時枝ゆらとともにアメリカ西部へと渡った。そこで、トウオムア（黒い月）と名乗る謎の女性と出会い……。



ないものねだるな

阿川 佐和子/著

コロナ禍で激変した生活、母亡き後の実家の片づけ、忍び寄る老化現象…なんのこれしき！奮闘の日々。読むと気持ちりが楽になる、アガワ流「あるもので乗り越える」人生のコツ。



バズる！オムライスレシピ

オムライスのプロ/著

卵やフライパンの選び方から、プロ級に卵を仕上げるテクニックや、おいしいソースやケチャップライス、バターライスのレシピまで、一冊丸ごとオムライスのレシピを紹介！



私をあたらしくする51のこと

本多 さおり/著

整理収納コンサルタント・本多さおりが、コロナ禍での変化を経験して、生活をアップデートし、新しい自分を開拓するために取り入れた「あたらしいこと」をエピソードと共に紹介する。



本屋の堀ちゃん

佐久間 薫/著

本屋のバイトを始めたうっかり者の堀ちゃんは色々なお客さんに今日も右往左往……。本屋に限らず、接客をしたことがある人なら「あるある！」と頷ける現役書店員による本屋あるあるマンガ。



「この差」って何だ？

曾根 翔太/著

「役不足」と「力不足」、「暗号資産」と「ブロックチェーン」の違いって？一般常識、経済、経営、投資、法律……ビジネスに必要な知識の中にある、よく似ていて間違いやすい項目を紹介！



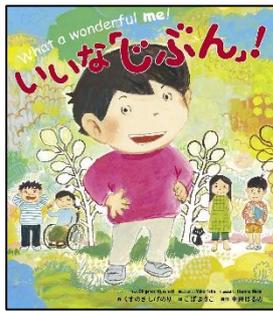
怒りたくて怒ってる

わけちゃうのになあ

きしもと たかひろ/著

放課後児童支援員として多くの小学生を見てきた著者による、お互いが笑顔でいるための「子どもと関わるときに気をつけたいこと」をマンガにして紹介。





いいな「じぶん」!
 こば ようこ/絵
 今を生きる子ども達が自分のことも、他の誰かのことも、「いいな」と思えるように。温かいメッセージが込められた詩と表現豊かな絵で綴る、絵本作家くすのきしげのりが、子ども達と読んできた詩の絵本。

はるいちばん

青山 友美/作



今日、風がかわった。春をつげる風を追いかけて、わたしは走る。そして……。季節のおとすれを大切に感じる、豊かな心を描いた絵本。



ニッポンの総理大臣

初代総理から、当代総理まで日本の全ての総理大臣を分かりやすく解説。伊藤博文、犬養毅、田中角栄、小泉純一郎など、重要総理はマンガ付き。中学受験の時事問題対策にも役立つ本。

走れトラック、ねがいのをせて!

森埜 こみち/作



樹の家に、青森のじいちゃんから50本の大根が届いた。青森には余った大根がまだ700本もあると聞いた樹は、フードバンクに大根を渡すことに。でも、どうやって青森から700本の大根を運ぶ!?



いつも勇気があっておしゃれな女の子

新しい一歩をふみだすのは勇気がいるけれど、ほんの少しでも変わることにはできる。そんな日常の冒険からファンタジーまでをあつめたアンソロジー。朝読にもぴったり。



大ピンチずかん

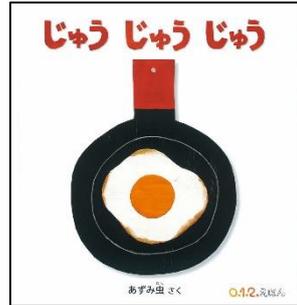
鈴木 のりたけ/作

ガムを飲んじゃったことはある? シャンプーが目に入ったことは? 大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。子どもが会う大ピンチをレベルとなりやすさで紹介する、ユーモアあふれる絵本。

じゅうじゅうじゅう

あずみ虫/作

卵を「じゅうじゅうじゅう」とフライパンで焼いて、目玉焼き。次はポウルから「とろとろとろ」。「じゅうじゅうじゅう」と焼いてできあがったのは、ホットケーキ! グラフィカルなフライパンの造形が魅力的な、おいしそうな食べ物絵本。



かっこいいなしょうぼうし



火災時の消火活動の様子とともに、訓練や点検設備など、消防士の消防署内での仕事を一日の時間を追って紹介。社会に目が向き、防災意識も高まる写真絵本。

お花のドレスのBプラン

あんびる やすこ/著

テキスタイルデザイン魔女のエマは、コンテストのための布を汚してしまい、出場を諦めていた。これ以上のデザインはないと思い込んでいたエマだったが、シルクたちから「Bプラン」という言葉を聞いて……。



この空のずっとずっと向こう

鳴海 風/著

明治4年11月12日、横浜港からアメリカへ出発した使節団の中に日本初の5人の女子留学生がいた。その中の吉益亮子を主人公のモデルに、外国で学ぶ夢を実現させたひとりの少女の姿を描く物語。